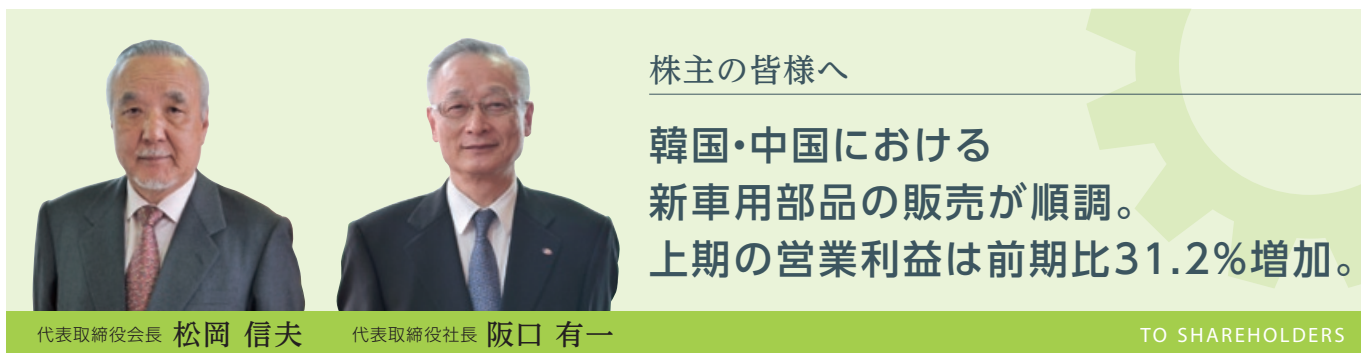


第53期 中間報告書 | 平成26年4月1日 ▶ 平成26年9月30日



平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、第53期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)上半期の中間報告書をお届けいたします。

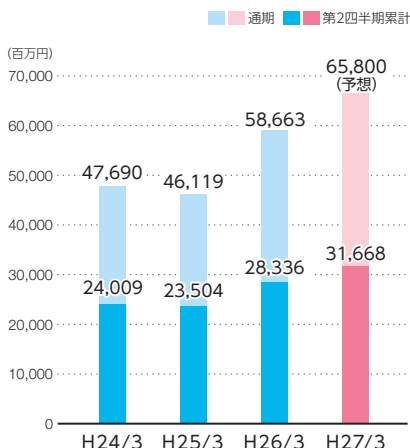
当期の上半期における経済状況は、わが国においては、消費税増税前の駆け込み需要の反動が大きく、景気の先行きに不透明感が見られ始め、海外においても、米国の景気の回復基調は継続している一方で、中国などの新興国における経済成長の鈍化や中東やウクライナ情勢の地政学リスクに伴う金融市場の混乱など、世界的な景気の不透明感が続いております。また、自動車業界においては、中国、北米、欧州市場などの需要が堅調に推移いたしました。

このような環境の中、当社グループにおいては、韓国・中国における新車用部品の販売が順調に推移し、円高修正による影響もあって販売は回復基調となりました。また、海外拠点の人件費の増加や日本における輸入コストの上昇などに対し、新車用・補修用両市場において取扱製品の増加や販路拡大による一層の販売拡大とコスト競争力の強化などに努めてまいりました。

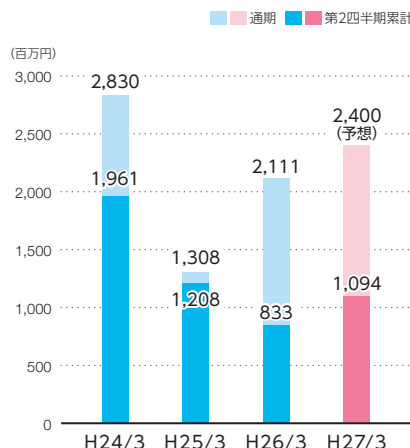
この結果、上半期の業績は売上高が31,668百万円(前年同四半期比11.8%増)、営業利益は1,094百万円(同31.2%増)となり、経常利益は914百万円(同23.4%減)、四半期純利益は340百万円(同29.3%減)となりました。

財務ハイライト

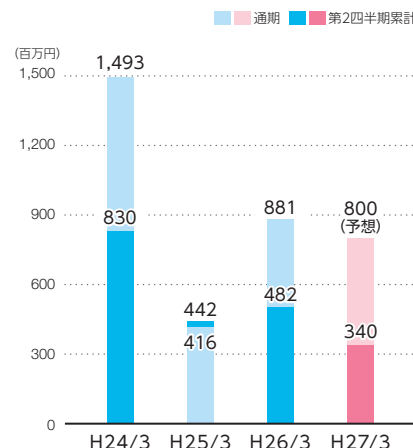
売上高



営業利益

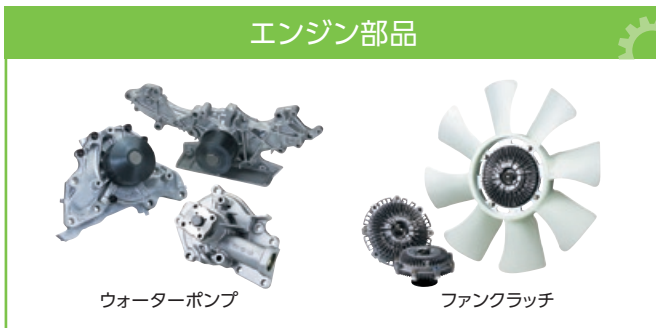
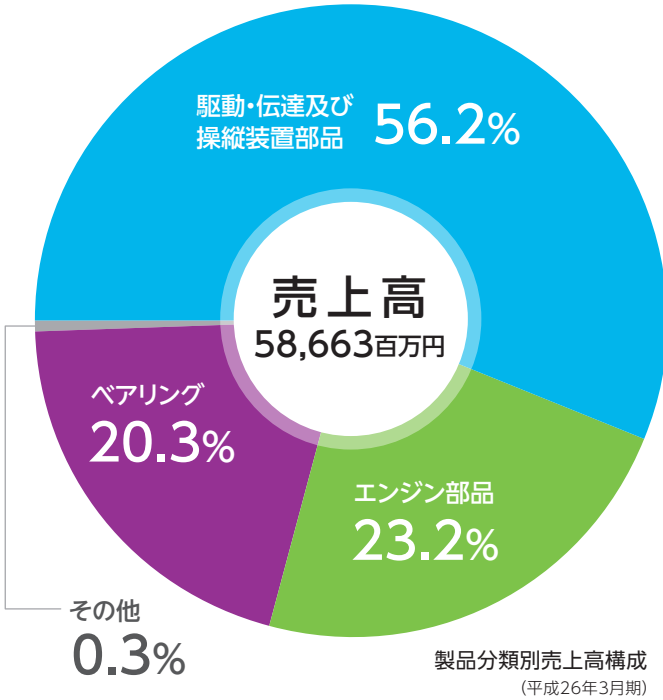


四半期(当期)純利益



GMBの製品展開

GMBグループは、独立系の自動車部品メーカーとして、駆動・伝達系やエンジン部品といった多様な機能部品を、新車用部品と補修用部品の両市場に向けてグローバルに製造・販売しております。



連結財務諸表

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 平成26年9月30日現在	前期末 平成26年3月31日現在
流動資産	34,338	33,629
固定資産	25,732	24,885
資産合計	60,070	58,514
流動負債	21,376	21,542
固定負債	10,368	8,688
純資産合計	28,325	28,284
負債及び純資産合計	60,070	58,514

POINT

上半期は、韓国・中国の生産拠点の生産能力の拡充を中心に、約24億円の設備投資を実施いたしました。

連結損益計算書

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計 自平成26年4月1日 至平成26年9月30日	前第2四半期累計 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日
売上高	31,668	28,336
営業利益	1,094	833
経常利益	914	1,193
四半期純利益	340	482

POINT

韓国・中国の新車用部品や海外補修用ウォーターポンプなどの売上高が増加し、営業利益は前年同四半期比で31.2%増加しました。

連結キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

科目	当第2四半期累計 自平成26年4月1日 至平成26年9月30日	前第2四半期累計 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日
営業CF	1,629	1,747
投資CF	△2,171	△1,660
財務CF	1,353	606

POINT

上半期は、設備投資資金の借入による収入が増加するなどし、財務活動によるキャッシュ・フローが前年より増加しました。

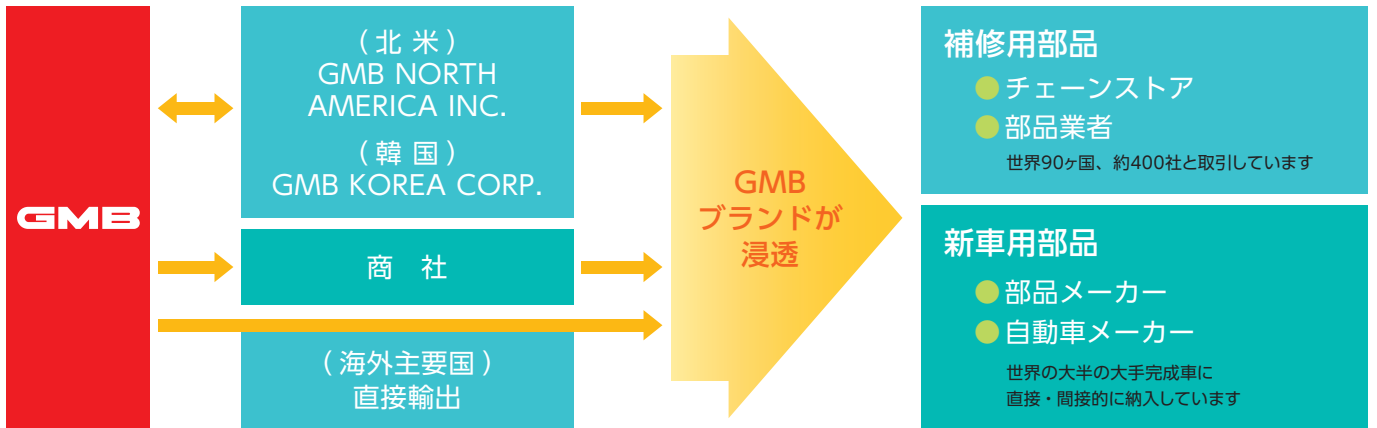
GMBの強み

GMBのグローバル販売体制

GMBが主力製品ユニバーサルジョイントの輸出を始めたのは1965年(昭和40年)。それから約50年。いまや世界のあらゆる地域で、GMBブランドの製品が販売されています。世界のドライバーに指名されるブランド。GMBはそうなるべく、世界中の自動車メーカーに対応できる製品開発力と、フレキシブルな生産体制を構築していきます。

長年の事業展開を通じ、独自の販売ネットワークを構築

→ 製品の流れ



GMB製品の競争力強化に向けて

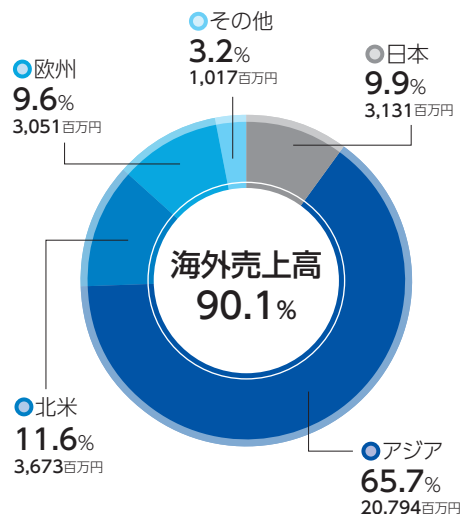
量的競争力強化を狙うアイテム



更なる成長に向けて

- 電動ウォーターポンプの販路拡大へ向け日韓協力した技術営業強化。
- 燃費改善・環境対応(冷却・変速機・排ガス)に着目した新製品開発。
- 補修用部品市場向けの品揃え拡大・大手顧客との共同ビジネス。

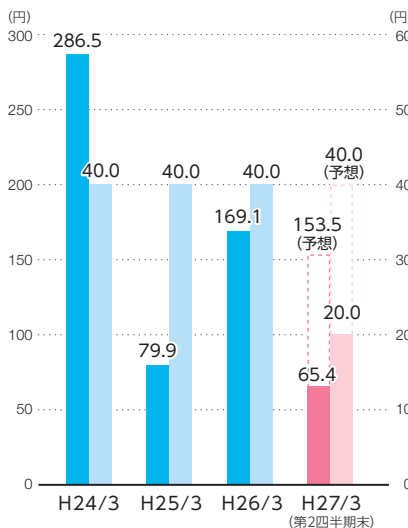
海外売上高



(平成27年3月期 第2四半期累計地域別売上高)

配当および経営指標

EPS/配当

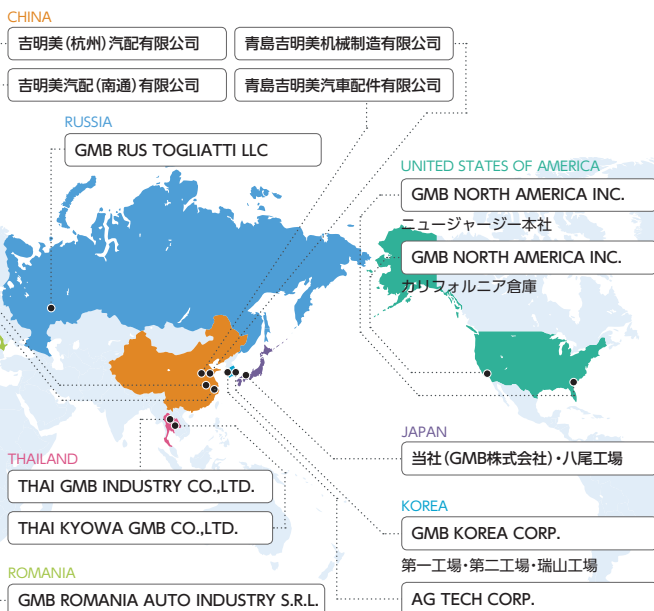


ROA/ROE



商号 GMB株式会社
 会社設立 昭和37年5月
 資本金 838,598,000円
 代表者 代表取締役会長 松岡信夫
 代表取締役社長 阪口有一
 従業員数 連結 2,738名 単体 374名
 事業所 本社・奈良工場
 〒636-0295 奈良県磯城郡川西町大字吐田150番地3
 TEL.(0745)44-1911(代) FAX.(0745)44-1930
 八尾工場
 〒581-0814 大阪府八尾市楠根町4丁目20番1号
 TEL.(072)997-1521(代) FAX.(072)997-2481

GMBネットワーク



ホームページのご案内

ホームページでも当社の会社情報や最新のIR情報がご覧いただけます。

<http://www.gmb.jp>



発行可能株式総数 19,000,000株
 発行済株式の総数 5,212,440株
 株主数 2,425名
 大株主

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
松岡 信夫	1,096,775	21.0
松岡 光子	416,375	8.0
松岡 栄子	240,350	4.6
GMB従業員持株会	219,970	4.2
松岡 百合子	185,625	3.6
松岡 弘枝	122,500	2.4
松岡 祐広	120,000	2.3
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	102,700	2.0
金本 順子	98,750	1.9
松岡 祐吉	93,125	1.8

(注) 持株比率は、小数第2位以下を四捨五入して表示しております。

株主メモ

事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
 定時株主総会 毎年6月
 期末配当金受領株主確定日 3月31日
 中間配当金受領株主確定日 9月30日
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座の口座管理機関 同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
 大阪証券代行部
 〒541-8502
 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
 TEL 0120-094-777(通話料無料)

上場証券取引所 東京証券取引所
 公告の方法 電子公告により行う
 公告掲載URL <http://www.gmb.jp>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告します。)
 証券コード 7214

ご注意

- 株主様の住所変更、買取請求、配当金の振込指定その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問い合わせください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問い合わせください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にてもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。